

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名 : グループホーム 響き

作成日 : 平成24年1月19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域とのつながりは、まだ十分でない。	室園地区の花見・文化祭・夏祭り等に参加する。	地区の文化祭に展示する作品を響きからも出すことにより入居者の生きがいつくりと地域の方との交流に繋げていく。	9ヶ月
2	2	運営推進会議での内容報告は、入居者家族全員にはされていない。	運営推進会議での会議録を入居者家族へ配り、家族にも色々な行事等での協力や取組みへの理解を深める。	運営推進会議での会議録を入居者家族へ配り、会議に対する理解や、周知に繋げていく。	すぐにでも
3	55	防火訓練は定期的に行なっているが、日常の対策として最終火元確認が行われていない。	今後も定期の防火訓練を行ない、更に日常対策に最終火元確認を行っていく。	日誌に最終火元確認項目を追加し職員の意識づけをする。	すぐにでも
4		リビングの畳の間が十分活用されていない。	畳の間を有効に活用する。	掘りごたつの部分にたたみで覆いをして広々と使えるようにする。	3ヶ月
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。